

2 健康状態(疾病・異常)

(1) むし歯

- ・被患率は、幼稚園20.1%、小学校29.3%、中学校23.9%、高等学校26.8%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、小学校、中学校、高等学校で下回り、幼稚園で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、小学校、中学校、高等学校で下回り、幼稚園で上回っている。
- ・親世代と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも下回っている。

表 7 むし歯(う歯)の被患率(岡山県) (単位:%)

区分	令和7年度	令和6年度	令和7年度 全国	平成7年度 (親の世代)
幼稚園	20.1	18.7	19.4	79.4
小学校	29.3	30.4	30.8	88.4
中学校	23.9	25.3	25.2	86.4
高等学校	26.8	34.6	32.8	91.7

図 13 全国との比較

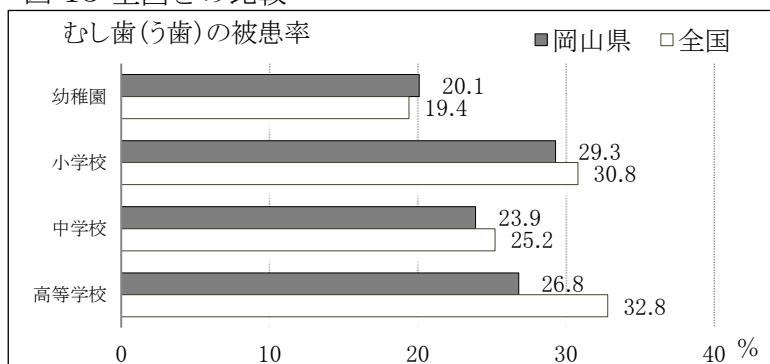
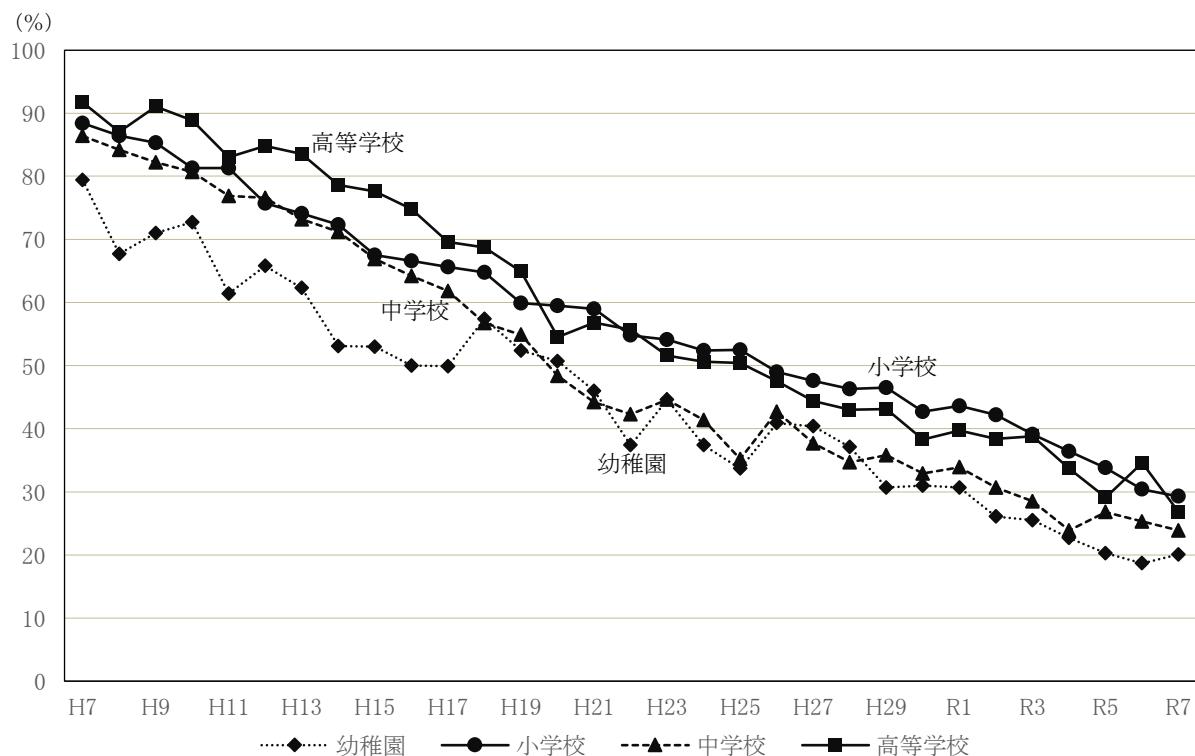


図 14 学校種別 むし歯(う歯)のある者の割合の推移(平成7年度～令和7年度)



(2) アトピー性皮膚炎

- ・被患率は、幼稚園1.2%、小学校3.9%、中学校4.8%、高等学校4.7%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、幼稚園、小学校で下回り、中学校、高等学校で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、幼稚園で下回り、小学校、中学校、高等学校で上回っている。

表 8 アトピー性皮膚炎の被患率 (単位:%)

区分	令和7年度	令和6年度	令和7年度 全国
幼稚園	1.2	2.0	1.6
小学校	3.9	5.1	3.3
中学校	4.8	4.2	3.0
高等学校	4.7	4.6	2.5

※平成18年度から調査

図 15 全国との比較

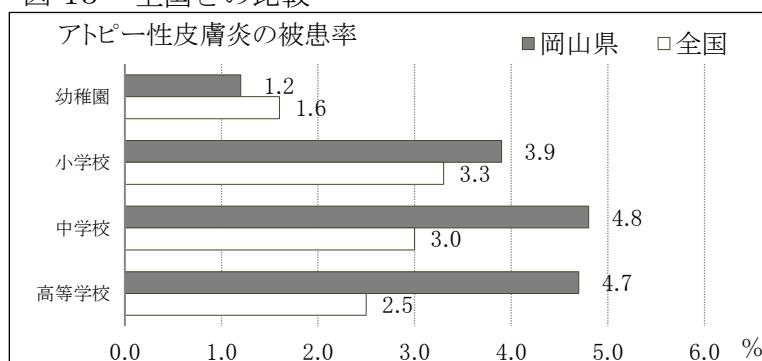
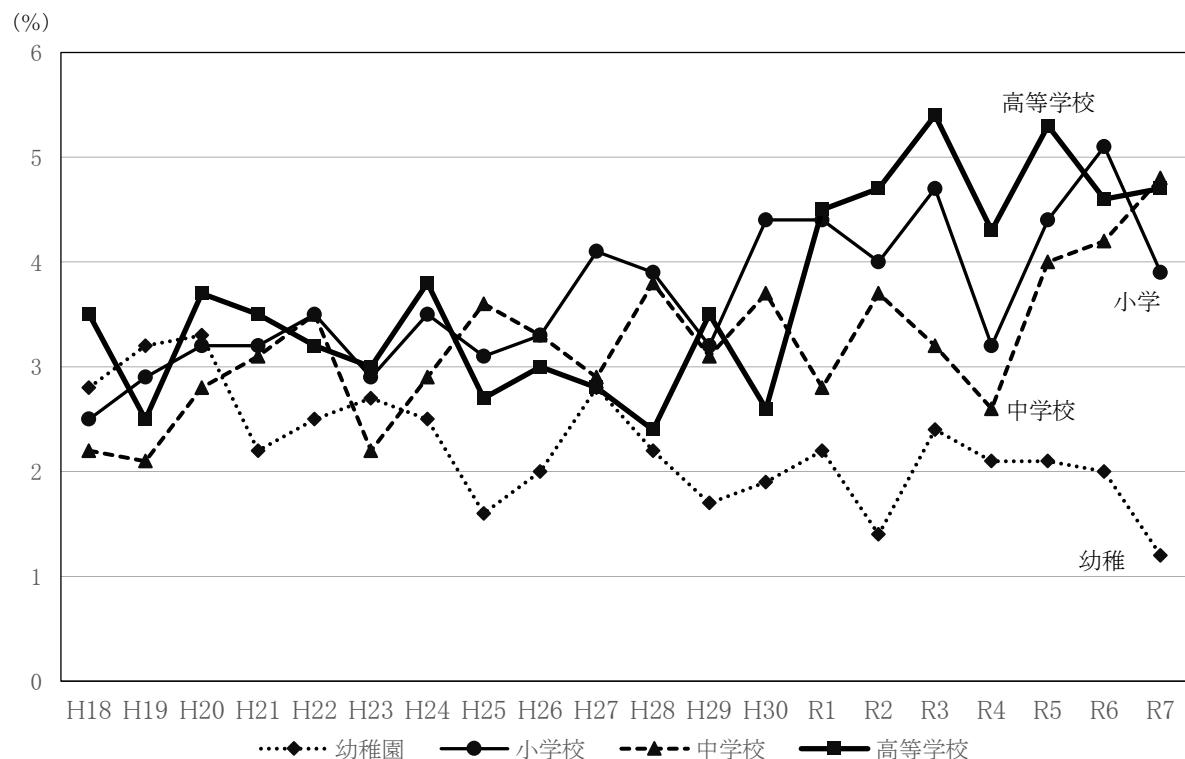


図 16 アトピー性皮膚炎のある者の割合の推移(平成18年度～令和7年度)



(3) ぜん息

- ・被患率は、幼稚園1.2%、小学校4.2%、中学校2.6%、高等学校2.5%となっている。
- ・前年度の被患率と比較すると、幼稚園、中学校、高等学校で下回り、小学校で上回っている。
- ・全国平均値と比較すると、幼稚園で下回り、小学校、中学校、高等学校で上回っている。
- ・親世代と比較すると、幼稚園、小学校、中学校、高等学校いずれも上回っている。

表 9 ぜん息の被患率 (単位:%)

区分	令和7年度	令和6年度	令和7年度 全国	平成7年度 (親の世代)
幼稚園	1.2	1.3	1.3	0.5
小学校	4.2	3.6	3.2	1.3
中学校	2.6	3.0	2.1	1.9
高等学校	2.5	2.6	1.5	1.1

図 17 全国との比較

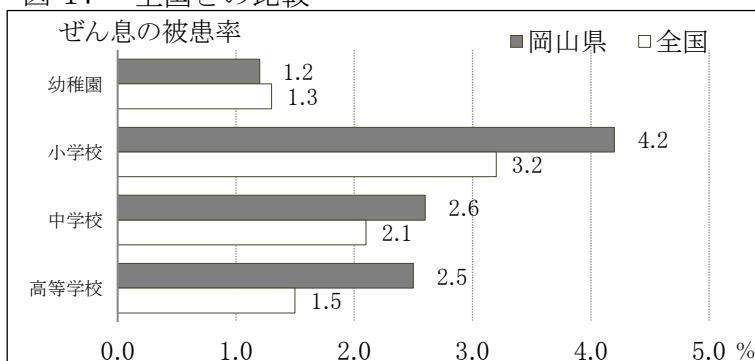
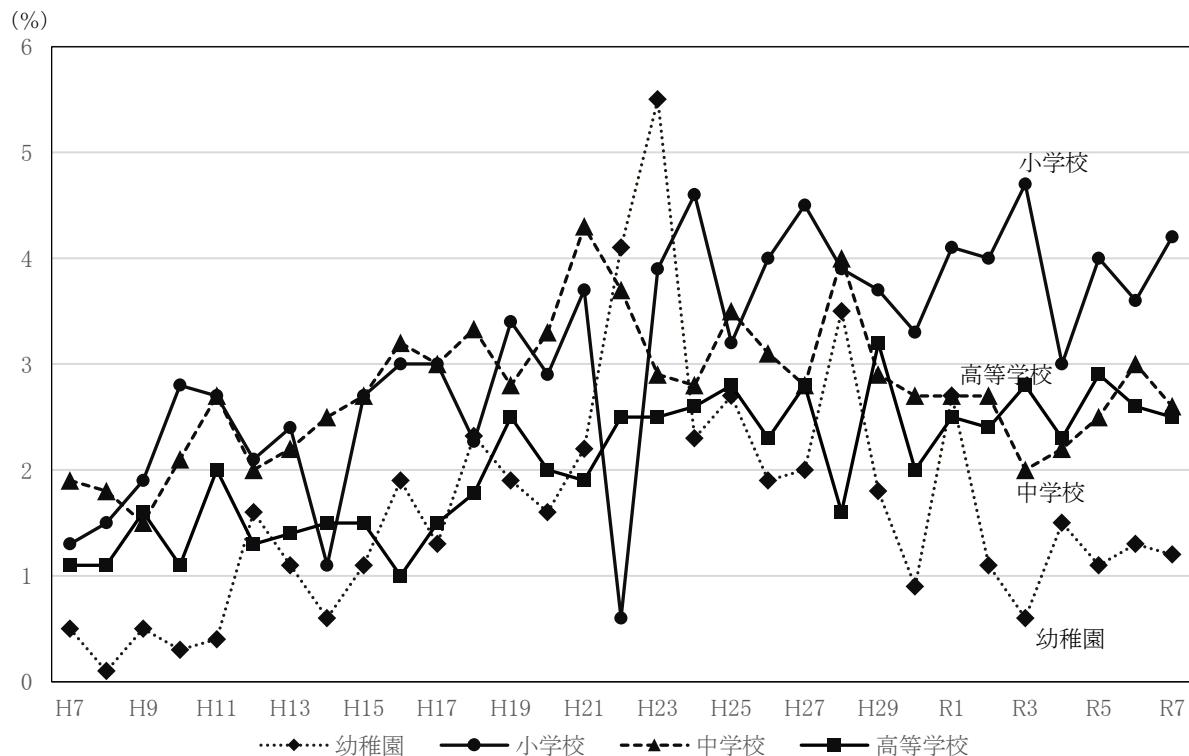


図 18 ぜん息のある者の割合の推移(平成7年度～令和7年度)



(4) 裸眼視力

- 裸眼視力1.0(学校の視力検査で問題なく見えると判断される視力の基準値)未満の者の割合は、小学校36.2%、中学校55.5%、高等学校73.5%となっている。
- 前年度の割合と比較すると、中学校で下回り、小学校、高等学校で上回っている。
- 全国平均値と比較すると、中学校で下回り、小学校、高等学校で上回っている。
- 親世代と比較すると、小学校、中学校、高等学校で上回っている。

表 10 裸眼視力1.0未満の者の割合 (単位:%)

区分	令和7年度	令和6年度	令和7年度 全国	平成7年度 (親の世代)
幼稚園	X	19.5	23.9	18.5
小学校	36.2	35.2	36.1	21.1
中学校	55.5	60.8	59.4	46.5
高等学校	73.5	71.8	71.5	62.8

図 19 全国との比較

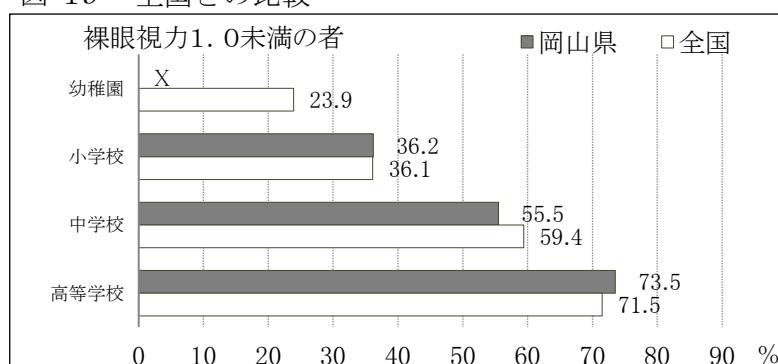
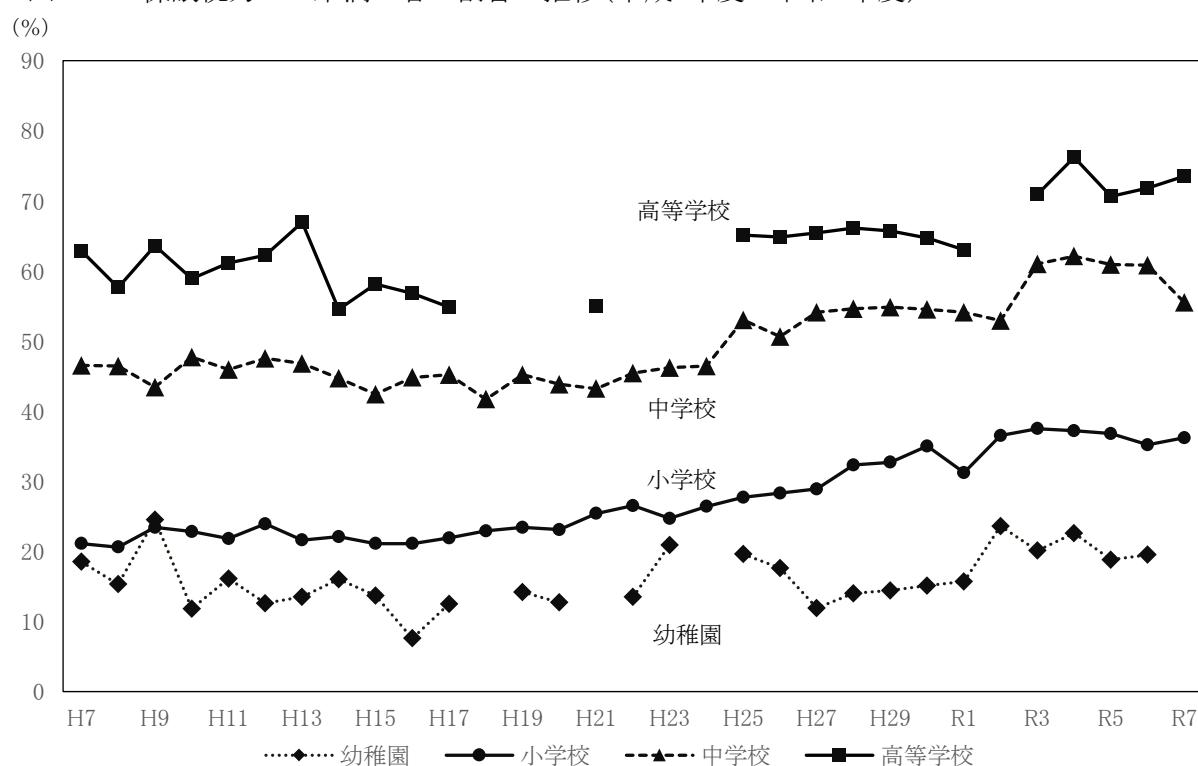


図 20 裸眼視力1.0未満の者割合の推移(平成7年度～令和7年度)



(注) グラフが欠けている部分は、標本数が少ない等の理由で、その年度の調査結果がない。